※令和４年度以降入学生用

学校番号	3038

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベートディスカッション１	２	第１学年	Speaking Gym Basic Breakthrough

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を総合的に向上させる授業です。教科書内容に関するトピックについて英語で話す活動を行います。また聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話す、書くといった言語活動も多く行います。英語の４技能５領域の力を向上させるために、積極的に参加してください。語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習してください。本授業を通して、「英語を使って物事をどのように考えていくか」、「学んでいることがどのように今後につながっているのか」ということも考えてほしいです。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	高校生の日常的な会話を聞いて，それぞれの話者の意図や話の要点を理解することができる。 社会的な話題についてのわかりやすい会話やスピーチなどを聞いて，目的に応じて概要や要点を理解することができる。 日常的な案内，指示，放送などを聞いて，課題解決のために必要な情報を聞き取ることができる。	日常的な話題についての説明文や意見文を読んで，目的に応じて概要や要点を理解することができる。 社会的な話題についての説明文や意見文を読んで，目的に応じて概要や要点を理解することができる。 日常的な図入りの案内や指示文を読んで，課題解決のために必要な情報を探し出すことができる。 物語を読んで，概要やメッセージを理解することができる。	興味や関心のある日常的な話題に関して，相手の発話に応答しながら会話を続けることができる。 興味や関心のある社会的な話題に関して，相手の意見を踏まえながら考えつつ整理して議論を続けることができる。	日常的な話題に関する経験や描写を，考えや気持ちを交えながら，話を整理して伝えることができる。 日常的な話題に関する情報に基づいた説明を，相手の理解に配慮しながら，わかりやすく伝えることができる。	日常的な話題に関する経験や描写を，考えや気持ちを交えながら，話を整理して書くことができる。 社会的話題に関して，相手にわかりやすいように考えを整理して，意見を展開して書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通して，言語の働きや役割などを理解している。	場所・目的・状況などに応じて，日常的・社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり，読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit１ Activity1～３	聞くこと	a:自分の好きなことに関しての質問の返答方法を知っている。 過去のことについての質問の返答方法を知っている。 未来のことについての質問の返答方法を知っている。 b:自分の好きなことに関しての質問を理解し、適切に返答できる。 過去のことについての質問を理解し、適切に返答できる。 未来のことについての質問を理解し、適切に返答できる。 c:相手の質問、およびその後の会話を積極的に理解しようとしている。	授業内評価 （相互）
		読むこと	a:現在形、過去形、未来形についてのきまりを理解している。 b:現在形、過去形、未来形を使用した文章、表現等を読むことができる。 c:現在形、過去形、未来形を使用した文章、表現等について学ぶ意欲がある。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a:相手の好きなことに関して、質問方法を知っている。 過去のことについて、質問方法を知っている。 未来のことについて、質問方法を知っている。 b:相手の好きなことに関して、What do you like などの表現を使って、適切に質問できる。 過去のことについて、What did you like などの表現を使って、適切に質問することができる。 未来のことについて、What do you want to do after などの表現を使って適切に質問することができる。 c:相手の質問およびその後の会話を積極的に行おうとしている。	授業内評価 （相互）
		書くこと	a:現在形、過去形、未来形についてのきまりを理解している。 b:現在形、過去形、未来形を使用した文章、表現等を活用して、文章を書くことができる。 c:現在形、過去形、未来形を使用した文章、表現等を活用して、文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Unit２ Activity4～6	聞くこと	a:イラストに描かれた人物の行動を描写する表現方法を知っている。 イラストに描かれた人物の気持ちを描写する表現方法を知っている。 4 コマで描かれたストーリーの展開を描写する方法を知っている。 b:イラストに描かれた人物の行動を描写されたものを理解できる。 イラストに描かれた人物の気持ちを描写されたものを理解できる。4 コマで描かれたストーリーの展開を描写されたものを理解できる。 c:全ての描写を理解しようと積極的に聞こうとしている。	授業内評価 （相互）
		読むこと	a:現在進行形、過去進行形についてのきまりを理解している。 b:現在進行形、過去進行形を使用した文章、表現等を読むことができ、イラストの内容を理解できる。 c:現在進行形、過去進行形を使用した文章、表現等について学ぶ意欲がある。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a:イラストに描かれた人物の行動を描写する表現方法を知っている。 イラストに描かれた人物の気持ちを描写する表現方法を知っている。 4 コマで描かれたストーリーの展開を描写する方法を知っている。 b:イラストに描かれた人物の行動を、進行形などで適切に描写できる。 イラストに描かれた人物の気持ちを、心情を表す表現などで適切に描写できる。 4 コマで描かれたストーリーの展開を、接続詞などを用いて適切に描写できる。 c:全ての描写を相手に積極的に伝えようとしている。	授業内評価 （相互）

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a:現在進行形、過去進行形についてのきまりを理解している。 b:現在進行形、過去進行形を使用した文章、表現等を活用して、イラストの内容を描写できる。 c:現在進行形、過去進行形を使用した文章、表現等を活用して、イラストの内容について積極的に描写しようとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
2	Unit3 Activity7～9	聞くこと	a:相手の提案に対し、自分の予定などの返答方法を知っている。 相手の依頼に対して、返答方法を知っている。 買い物の設定の中で、お互いの意向を伝えて、売買を成立させるための表現方法を知っている。 b:相手の提案に対し、自分の予定などの返答方法を適切に使用できる。 相手の依頼に対しての返答方法を適切に使用できる。 買い物の設定の中で、お互いの意向を伝えて、売買を成立させるための表現方法を適切に使用できる。 c:相手の質問、およびその後の会話を積極的に理解しようとしている。	授業内評価（相互）
		読むこと	a:丁寧な表現を使用して提案・依頼するきまりについて知っている。 b:丁寧な表現を使用して提案・依頼する文章を理解できる。 ｃ:丁寧な表現を使用して提案・依頼する文章を読む意欲がある。	定期考査（リーディング）
		話すこと	a:自分のしたいことを提案し、相手の予定を確認する表現方法を知っている。 相手に何かを借りる等の、依頼する表現方法を知っている。 買い物の設定の中で、お互いの意向を伝えて、売買を成立させるための表現方法を知っている。 b:自分のしたいことを提案し、相手の予定を確認する表現方法を適切に使用できる。 相手に何かを借りる等の、依頼する表現方法を適切に使用できる。 買い物の設定の中で、お互いの意向を伝えて、売買を成立させるための表現方法を適切に使用できる。 c:相手の質問およびその後の会話を積極的に行おうとしている。	授業内評価（相互）
		書くこと	ａ:丁寧な表現を使用して提案・依頼するきまりについて知っている。 ｂ:丁寧な表現を使用して提案・依頼する文章を書くことができる。 ｃ:丁寧な表現を使用して提案・依頼する文章を書く意欲がある。	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Unit4 Activity10～12	聞くこと	a:相手から協力を依頼され、説得された時の返答方法を知っている。 相手から助言をお願いされた時の返答方法を知っている。 電話などの顔が見えない相手に対し、相手の感情を読み解くための返答方法を知っている。 b: 相手から協力を依頼され、説得された時の返答方法適切に使用できる。 相手から助言をお願いされた時の返答方法適切に使用できる。 電話などの顔が見えない相手に対し、相手の感情を読み解くための返答方法を適切に使用できる。 c:相手の質問、およびその後の会話を積極的に理解しようとしている。	授業内評価（相互）
		読むこと	a:丁寧な表現を使用して説得・助言するきまりについて知っている b:丁寧な表現を使用して説得・助言する文章を理解できる。 ｃ:丁寧な表現を使用して説得・助言する文章を読む意欲がある。	定期考査（リーディング）
		話すこと	a:相手に協力を依頼し、説得するための表現方法を知っている。 相手に自分の状況を説明し、助言をもらうための表現方法を知っている。 電話などの顔が見えない相手に対し、自分の感情を伝える表現方法を知っている。 b:相手に協力を依頼し、説得するための表現方法を適切に使用できる。 相手に自分の状況を説明し、助言をもらうための表現方法を適切に使用できる。 電話などの顔が見えない相手に対し、自分の感情を伝える表現方法を適切に使用できる。 c:相手の質問およびその後の会話を積極的に行おうとしている。	授業内評価（相互）

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a:丁寧な表現を使用して説得・助言するきまりについて知っている b:丁寧な表現を使用して説得・助言する文章を書くことができる。 c:丁寧な表現を使用して説得・助言する文章を書く意欲がある。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Unit5 Activity13～15	聞くこと	a:将来、就きたい仕事、あるいは学びたいことについてスピーチを行う為の表現を知っている。 住んでいる町、自分の学校等、物事の良い点についてスピーチを行う為の表現を知っている。 自分の過去の体験についてのスピーチを行う為の表現を知っている。 b:将来、就きたい仕事、あるいは学びたいことについてのスピーチを聞いて内容が理解できる 住んでいる町、自分の学校等、物事の良い点についてスピーチを聞いて内容が理解できる 自分の過去の体験についてのスピーチを聞いて内容が理解できる c:スピーチしている人の話す内容を積極的に聞こうとしている。	授業内評価 （相互）
		読むこと	a:正しい文法を使用してスピーチを作成する方法について知っている b:正しい文法を使用して作成されたスピーチを理解できる。 c:正しい文法を使用して作成されたスピーチを理解しようとする意欲がある。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a:将来、就きたい仕事、あるいは学びたいことについてスピーチを行う為の表現を知っている。 住んでいる町、自分の学校等、物事の良い点についてスピーチを行う為の表現を知っている。 自分の過去の体験についてスピーチを行う為の表現を知っている。 b:将来、就きたい仕事、あるいは学びたいことについてスピーチを適切に行うことができる。 住んでいる町、自分の学校等、物事の良い点についてスピーチを適切に行うことができる。 自分の過去の体験についてスピーチを適切に行うことができる。 c:スピーチを相手に積極的に伝えようとしている。	授業内評価 （相互）
		書くこと	a:正しい文法を使用してスピーチを作成する方法について知っている。 b:正しい文法を使用して作成されたスピーチ用原稿を書くことができる。 c:正しい文法を使用して作成されたスピーチ用原稿を積極的に書く意欲がある。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度